

# ポッポだより 8月号



土佐町教育委員会（子育て支援センター）

☎ 82-0483

（担当 川村）



保育園に行っていないお子さんと保護者の方を対象に、気軽に遊べる場所を提供し、いろいろな遊びを一緒に楽しみながら、親子のふれあいや交流をたのしめます。

◇遊びの場、交流の場 《ポッポ広場》

月曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
火曜日	町立図書館ホール（田井支所横）	（9：00～11：30）
水曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
木曜日	体験保育（みつば保育園）	（9：00～11：00）
	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）
金曜日	保健福祉センター（母子室）	（9：00～15：00）

育児に疲れた時、仲間が欲しいと思った時、自由に気楽に交流できる場所として「ポッポ広場」をご利用ください。

## 8月の予定

※ 晴れた日は、プールが出来るよ	
8/19（月）	ミニお話会（11：15から）
8/23（金）	2歳児3歳児健診

★保育園での広場・図書館ホールでの広場は、8月お休み。  
★保健センター母子室での広場は、保育園・図書館ホールがお休みの間も開いています。



## 9月の予定

9/6 乳児健診 9/11 愛育相談

【今月の絵本】「たこさん たこさん」  
シンプルズベストな絵本。  
2匹のたこさんが画面狭しと泳ぎます。  
たこさんの視線の動きにも注目してね。



ポッポ広場のお友達が  
増えてきました。  
とてもうれしい事です。

なに？なに？  
あ・たこだ～！  
ちょっと怖そうだけ  
ど大丈夫かな？！

## ポッポ広場の ミニお話会の様子



子どもたちが喜んでくれるので、お母さんの頑張る力になっています。



### だだをこねる 「発達道のすじにそった絵本の選び方」 瀧 薫

1歳を過ぎると、どの子もだだをこねるようになります。何かにつけて「イヤ！」を連発されるのでなかなか大変です。けれどこれは、健全な発達として、主体性が育ってきた証拠でもあり喜ばしいことです。そうやってだだをこねはしますが、1歳6か月頃になると、少しずつ自分の気持ちを立て直す力もつけてきます。幼いながらも、周りの状況に目を向けだし、「これができないなら、こうしようかな…」と思いはじめようになります。そうした力を養うためには、まわりを意識する力や、象徴機能、そして自分の感情に共感してもらう経験によって生まれる気持ちの余裕も必要です。さまざまな実体験とともに、大人といっしょに共感しながら絵本を楽しむ体験は、そのような力を育て発達の段階の階段を昇る子どもたちを応援してくれます。